

本校の体力・運動能力、運動習慣等向上の取組についての評価

(1) 効果があった取組

○ 体力アップシート活用強化月間を学期ごとに設定

- ・体力アップシートは、福岡県教育委員会が作成し児童に配付しています。1日15分以上の運動や外遊びをしたら1つ○をぬり、全部ぬったら賞状がもらえるというものです。本校では今年度、活用強化月間を設定し、運動習慣の形成に役立てました。全校の活用率は目標値である7割を超えています。

○ 全校遊びの実施

- ・体育委員会が主体となり全校遊びの日を計画し、鬼ごっこやドッジボールを行いました。昼休みを室内で過ごすことが多い児童の外遊びの機会を増やすことにつながっています。

○ 徒歩登校の継続的な奨励

- ・本校ではかつて車による児童の送迎が散見されていました。そこで、保護者に向けて徒歩登校の呼びかけを継続的に行ってきました。その結果、送迎が減少し徒歩登校の割合が9割以上となり、児童の体力向上につながっています。

(2) 改善を図る点

○ 柔軟性を高めるための取組

- ・体力テストの結果、男子の長座体前屈のみわずかに全国平均値を下回りました。女子においても同種目はわずかに上回ったにすぎません。

○ 体育の授業の質的向上

- ・児童質問紙の回答状況によると、体育の授業においてめあて提示と振り返りの実施、動きや作戦について話し合う活動の不十分さが浮かび上がっています。

今後の体力・運動能力、運動習慣等向上に対する取組

○ 体育の授業の始めに柔軟性を高める運動を実施

- ・全校的に準備運動やからだづくりの運動にペアワーク等を取り入れ、柔軟性を高めます。

○ 言語活動を取り入れた主体的な体育の学習の実践

- ・体育の学習においても、めあてとまとめのある授業を実践するとともに、児童がお互いの動きを見てアドバイスし合ったり、ゲームの作戦を話し合ったりする言語活動を充実させ、主体的な学びを目指します。